



2020年10月30日

各位

会社名 京成電鉄株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小林 敏也
 (コード: 9009 東証第一部)
 問合せ先 経理部連結・受託課長 湯本 康人
 (TEL. 047-712-7100)

業績予想に関するお知らせ

2020年7月31日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としていた2021年3月期業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年3月期通期 連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	219,100	△13,700	△26,700	△26,200	△155.40
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	274,796	28,320	41,705	30,110	178.07

(2) 2021年3月期通期 個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	61,100	△2,600	100	800	4.68
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	85,980	18,232	21,565	14,815	86.31

2. 公表の理由

2021年3月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症が業績に与える影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、第2四半期までの実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき、公表することといたしました。

当社グループの足元の業績は、依然として厳しい状況が続くものの、緊急事態宣言及び外出自粛要請の解除以降、緩やかな回復基調にあります。従って、今後の見通しについては、感染拡大による再度の緊急事態宣言発出等による社会的制限が実施されないことを前提として、足元の回復基調を踏まえ、下期以降も緩やかに需要が回復するものと仮定し、業績予想を算定いたしました。

なお、実際の業績は、感染症の拡大状況等、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※業績予想の詳細については、本日開示の「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上